

岡谷市民病院 地域医療 連携だより

平成30年
11月
秋号



岡谷市民病院は「思いやり」を基本理念とし、心温まる患者サービスを提供し、地域の人々に信頼され親しまれる病院をめざします。

診療科 紹介



消化器外科

外科 三輪史郎

消化器外科で扱う疾患は、消化器という名のごとく、消化に関わる臓器の異常で、ほとんどの臓器はお腹の中にあります。食べ物の通り道で、消化吸収が行われる食道から胃 十二指腸 小腸 大腸 肛門と、消化や吸収後の代謝合成などに寄与している肝臓 胆道 膵臓などです。

手術が必要となるような疾患は、食道癌 胃癌 大腸癌 肝臓癌 膵臓癌などの悪性腫瘍と、急性虫垂炎 急性胆のう炎 消化器穿孔 腸捻転など重症化すると腹膜炎を来すような炎症性の疾患、また鼠径ヘルニア(いわゆる脱腸) 痔疾患などに対する外科手術も提供しています。食生活の欧米化に伴って大腸癌が増加傾向にあり、胃癌はヘリコバクターピロリ菌の除菌などにより減少傾向にあると言われてはいますが、当院でも同様の傾向があります。また肝臓癌や膵臓癌は症状が出づらいため、進行癌で見つかることが多く、手術治療が難しい患者さんが多いのが現状です。鼠径ヘルニア(脱腸)は気づいても膨らんでいるだけで痛みもないので、手術まではと放置している人も多くいると思われそうですが、徐々に大きくなりますし、時に腸がはまり込み、血流障害から腸が壊死してしまうこともあります。自然に治ることはないので、早めに手術をお勧めしています。当院では、鼠径ヘルニアの手術は約70%を腹腔鏡で行っています。患者さんの負担も少なく、入院日数も4日間(手術前日入院、手術日、手術後2日目退院)と短期入院で済むことも利点です。平成30年度上半期において、消化器系の手術中の腹腔鏡での手術の割合は62.4%と前年度上半期(58.1%)より増加しています。

地域の皆さんのためになるように、可能な限りの治療を提供していきたいと思っていますので遠慮なくご紹介ください。



ブラックジャックセミナーで未来の 医療人育成に尽力！！



当院では、外科系医師を中心に、手術体験セミナー「ブラックジャックセミナー」を開催しています。4回目となる今年は、未来の医療を担う子供たち(中学生・高校生)が、外科の医師たちの指導のもと、手術縫合体験、超音波凝固切開装置体験、内視鏡トレーニング体験、自動吻合器・縫合器体験、手術室見学、骨折治療体験を行いました。医師の仕事に対する夢と希望を抱いてもらいたいという思いから「ブラックジャックセミナー」を通して未来の医療人育成に尽力しています。

秋晴れのもと、人・ひと!・ヒト!! 病院祭



10月13日 たくさんの方に病院祭にお越しいただきました。
 体験コーナーや展示コーナー、医師団による寸劇、田中学医師による講演会、カノラホールでの清水宏保さんによる特別講演等々、各イベントで笑顔や笑い声があふれた楽しい病院祭の1日となりました。



これは～ 誰ワン?!



钳子に悪戦苦闘しています!



よいあい講座



AEDの使い方
と救急蘇生

看護部



ボランティアリーダー養成研修会の一講座として、全員の方に体験していただきたいとのご依頼でした。参加者からは、「今までできていると思っていたが実際は力が足りていないことに気付けた」と体験したからこそその学びを得ることができました。(8月8日諏訪湖ハイツ)

消化器癌について

外科 三輪史郎 医師



60歳以上の方の学習グループ「いちい学級」でのお話でした。胃癌、大腸癌、食道癌、肝細胞癌、胆道癌、膵癌の原因・治療について、また病期分類からの5年生存率など、幅広い情報を知ることができました。(8月23日カルチャーセンター)

岡谷市民病院 地域医療連携室
 〒394-8512 長野県岡谷市本町4-11-33
 TEL : 0266-23-8000 (代表)
 0266-23-8003 (直通)
 FAX : 0266-23-8011 (直通)

予約センター(紹介患者予約・再診予約変更)
 電話 0266-23-0489(お一よやく) 月～金 8:30～17:00
 FAX 0266-23-8011

岡谷市民病院 紹介

検索

